



2023年度 第3四半期 決算補足説明資料

2024年1月31日

南海電気鉄道株式会社（東証プライム市場 9044 <https://www.nankai.co.jp/>）

2023年度 第3四半期 決算概要



1. 業績ハイライト

(単位:百万円)

	2023/3Q 実績	2022/3Q 実績	増減額	増減率
営業収益	184,089	163,788	20,300	12.4%
営業利益	26,760	15,888	10,871	68.4%
営業外収益	1,792	1,492	299	20.1%
営業外費用	2,921	3,167	△ 245	△ 7.8%
経常利益	25,630	14,214	11,416	80.3%
特別利益	5,632	1,334	4,297	322.0%
特別損失	798	983	△ 184	△ 18.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	21,904	11,685	10,218	87.4%

<主な増減理由>

運輸業における輸送人員の増加や、不動産業における物件販売収入の増加等により増収増益

‘なんかいいね’があふれてる

2. セグメントの構成状況（2023年12月末現在）

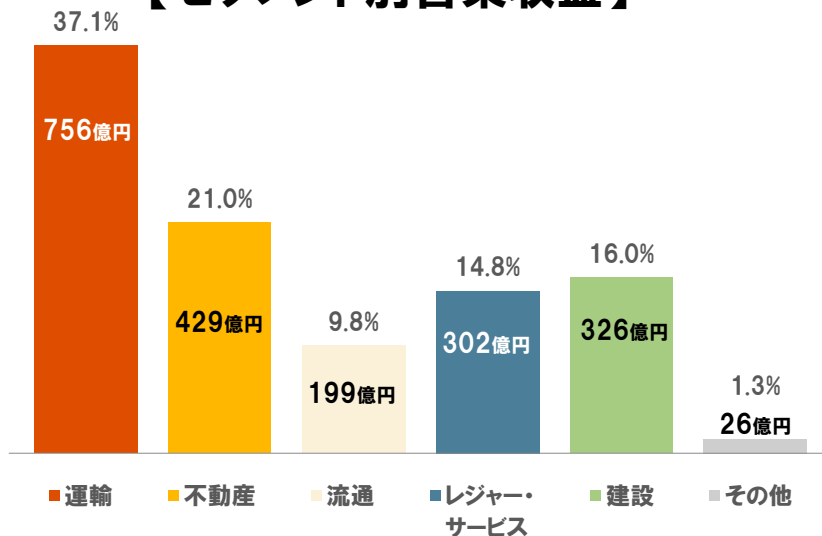
【連結子会社52社・非連結子会社17社・持分法非適用関連会社6社】

増減（対2023年3月末） 連結子会社の減少 2社：（グループ内合併）株式会社大阪府食品流通センター、徳島バス阿南株式会社

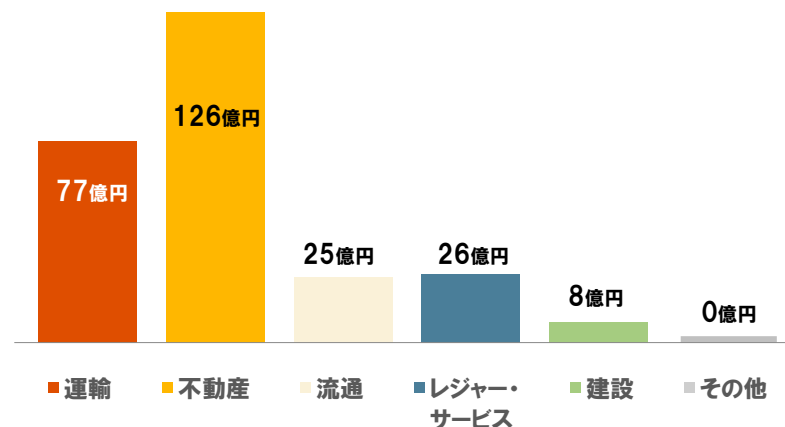


※ 当社は運輸業、不動産業、流通業、レジャー・サービス業に、泉北高速鉄道株式会社は運輸業と不動産業に重複して含まれております。

【セグメント別営業収益】



【セグメント別営業利益】

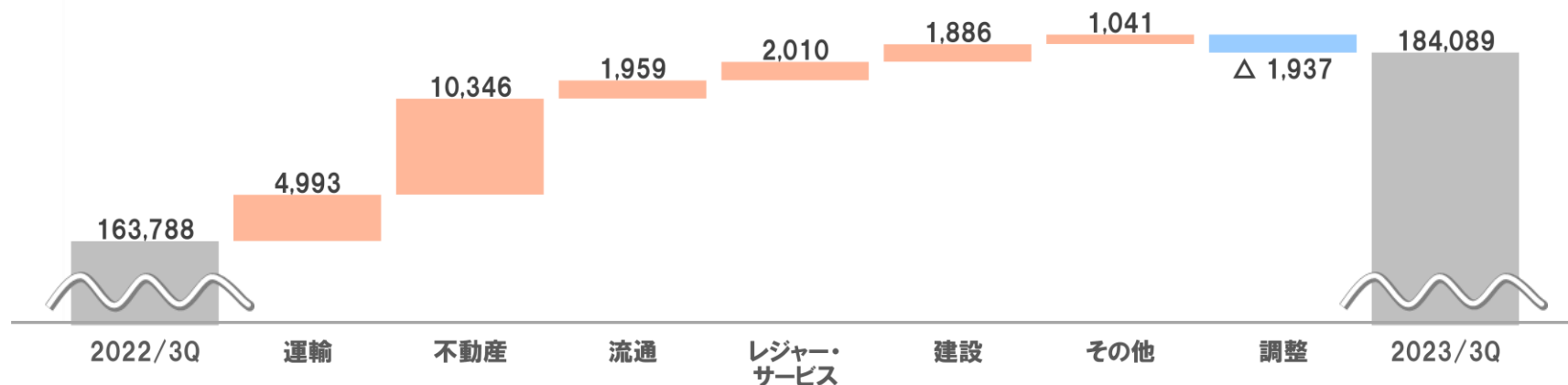


※ 構成比:セグメント間取引を含む営業収益に対する比率

2. セグメント別営業収益・営業利益

① 営業収益の増減額

(単位:百万円)



② 営業利益の増減額



2. セグメント別営業収益・営業利益

(単位:百万円)

	営業収益				営業利益			
	2023/3Q 実績	2022/3Q 実績	増減額	増減率	2023/3Q 実績	2022/3Q 実績	増減額	増減率
運 輸 業	75,614	70,621	4,993	7.1%	7,741	295	7,446	—
不 動 産 業	42,914	32,568	10,346	31.8%	12,691	9,837	2,854	29.0%
流 通 業	19,958	17,998	1,959	10.9%	2,516	1,550	966	62.3%
レジャー・ サービス業	30,280	28,270	2,010	7.1%	2,688	2,880	△ 192	△ 6.7%
建 設 業	32,653	30,766	1,886	6.1%	800	1,225	△ 424	△ 34.6%
その他の事業	2,680	1,638	1,041	63.6%	18	△ 117	135	—
調 整 額	△ 20,012	△ 18,075	—	—	301	216	—	—
合 計	184,089	163,788	20,300	12.4%	26,760	15,888	10,871	68.4%

‘なんかいいね’があふれてる

2. セグメント情報(運輸業)

(単位:百万円)

運輸業	2023/3Q 実績	2022/3Q 実績	増減額	増減率
営業収益	75,614	70,621	4,993	7.1%
鉄道事業	48,244	41,054	7,190	17.5%
バス事業	17,816	14,089	3,727	26.5%
その他の運輸業	14,471	20,143	△ 5,672	△ 28.2%
調整額(セグメント内)	△ 4,918	△ 4,666	—	—
営業利益	7,741	295	7,446	—
主な内訳				
鉄道事業	5,840	593	5,246	883.5%
バス事業	1,896	△ 760	2,656	—

<主な増減理由>

・貨物運送業における減収があったものの、鉄道事業やバス事業において前年同期と比べ輸送人員が増加したこと等により増収増益

2. 鉄道旅客収入及び輸送人員表(個別)

(単位:百万円・千人)

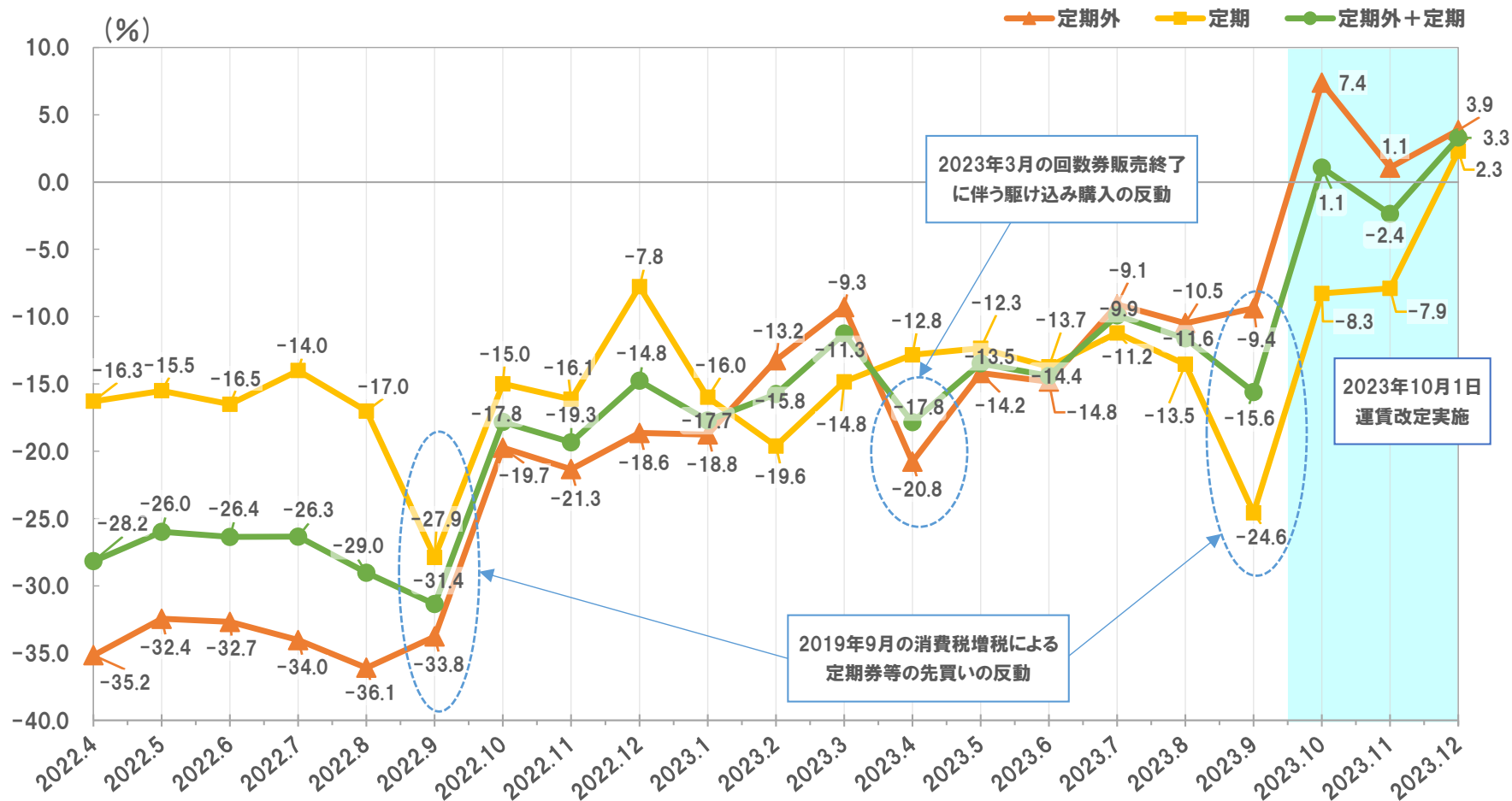
全線			2023/3Q 実績	2022/3Q 実績	増減	増減率
旅客収入	定期	外	25,684	19,601	6,082	31.0%
	定期		15,239	14,408	830	5.8%
	合	計	40,923	34,010	6,913	20.3%
輸送人員	定期	外	67,776	59,646	8,130	13.6%
	定期		96,643	93,569	3,074	3.3%
	合	計	164,419	153,215	11,204	7.3%

空港線			2023/3Q 実績	2022/3Q 実績	増減	増減率
旅客収入	定期	外	6,877	3,034	3,843	126.7%
	定期		941	648	293	45.2%
	合	計	7,818	3,682	4,136	112.3%
輸送人員	定期	外	8,336	4,072	4,264	104.7%
	定期		3,097	2,216	881	39.8%
	合	計	11,433	6,288	5,145	81.8%

‘なんかいね’があふれてる

2. セグメント情報(運輸業)

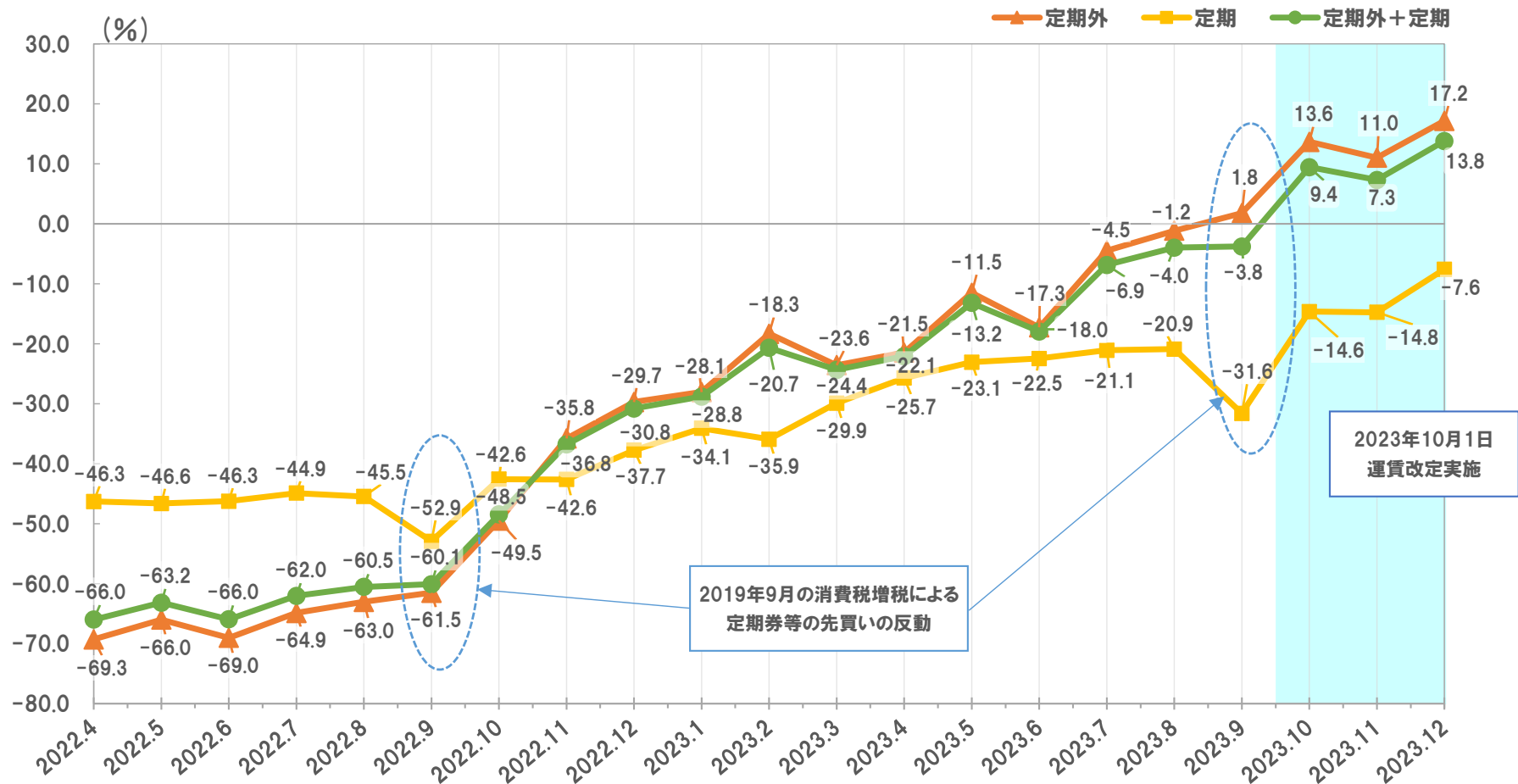
【参考1】(個別－全線)鉄道旅客収入 2019年同月比増減率の推移



※ 2021年4月以降、「収益認識に関する会計基準」等を適用しておりますが、影響額を調整せず単純比較で増減率を算出しております。

2. セグメント情報(運輸業)

【参考2】(個別-空港線)鉄道旅客収入 2019年同月比増減率の推移



※ 2021年4月以降、「収益認識に関する会計基準」等を適用しておりますが、影響額を調整せず単純比較で増減率を算出しております。

2. セグメント情報(不動産業)

(単位:百万円)

不動産業	2023/3Q 実績	2022/3Q 実績	増減額	増減率
営業収益	42,914	32,568	10,346	31.8%
不動産賃貸業	26,155	25,417	738	2.9%
不動産販売業	17,191	7,350	9,840	133.9%
調整額(セグメント内)	△ 432	△ 199	—	—
営業利益	12,691	9,837	2,854	29.0%
主な内訳				
不動産賃貸業	9,299	9,401	△ 101	△ 1.1%
不動産販売業	3,516	555	2,961	533.4%

<主な増減理由>

- ・不動産賃貸業は、入国制限の解除に伴うホテル賃貸料収入の増加等により増収、経費の増加等により減益
- ・不動産販売業は、リート投資法人への物件販売やマンション販売の増加等により増収増益

2. セグメント情報(流通業)

(単位:百万円)

流通業	2023/3Q 実績	2022/3Q 実績	増減額	増減率
営業収益	19,958	17,998	1,959	10.9%
ショッピングセンターの経営	10,944	10,403	540	5.2%
駅ビジネス事業	10,196	8,607	1,588	18.5%
その他の流通業	166	337	△ 171	△ 50.8%
調整額(セグメント内)	△ 1,348	△ 1,350	—	—
営業利益	2,516	1,550	966	62.3%
主な内訳				
ショッピングセンターの経営	1,352	971	381	39.3%
駅ビジネス事業	1,198	679	518	76.3%

<主な増減理由>

- ・ショッピングセンターの経営は、賃貸料収入が増加したこと等により増収増益
- ・駅ビジネス事業は、ブランド転換を実施したコンビニエンスストアの売上が好調に推移し増収増益

‘なんかいいね’があふれてる

2. セグメント情報(レジャー・サービス業)

(単位:百万円)

レジャー・サービス業	2023/3Q 実績	2022/3Q 実績	増減額	増減率
営業収益	30,280	28,270	2,010	7.1%
ビル管理メンテナンス業	17,454	16,133	1,320	8.2%
その他のレジャー・サービス業	14,278	13,526	752	5.6%
調整額(セグメント内)	△ 1,452	△ 1,389	—	—
営業利益	2,688	2,880	△ 192	△ 6.7%
主な内訳 ビル管理メンテナンス業	746	547	198	36.3%

<主な増減理由>

- ・ビル管理メンテナンス業は、ビルメンテナンス収入の増加等により増収増益
- ・その他のレジャー・サービス業は、旅行需要の回復等により増収となった一方、売上原価や人件費等の増加により減益

2. セグメント情報(建設業 / その他の事業)

(単位:百万円)

建設業	2023/3Q 実績	2022/3Q 実績	増減額	増減率
営業収益	32,653	30,766	1,886	6.1%
建設業	32,706	30,769	1,936	6.3%
調整額(セグメント内)	△ 52	△ 2	—	—
営業利益	800	1,225	△ 424	△ 34.6%

<主な増減理由> 不動産売上高及び完成工事高の増加等により増収、利益率の低下等により減益

(単位:百万円)

その他の事業	2023/3Q 実績	2022/3Q 実績	増減額	増減率
営業収益	2,680	1,638	1,041	63.6%
その他の事業	2,709	1,662	1,047	63.0%
調整額(セグメント内)	△ 29	△ 23	—	—
営業利益	18	△ 117	135	—

<主な増減理由> システム収入の増加等により増収増益

‘なんかいね’があふれてる

3. 営業外・特別損益の状況

(単位:百万円)

	2023/3Q 実績	2022/3Q 実績	増減額	摘要
営業外収益	1,792	1,492	299	
受取利息	14	15	△ 1	
受取配当金	1,163	977	186	
雑収入	614	500	114	
営業外費用	2,921	3,167	△ 245	
支払利息	2,515	2,660	△ 144	
雑支出	405	506	△ 101	
特別利益	5,632	1,334	4,297	
固定資産売却益	5,454	314	5,139	当期:リート投資法人への物件売却 他
工事負担金等受入額	175	251	△ 76	
協力金収入	—	545	△ 545	
その他	3	223	△ 220	
特別損失	798	983	△ 184	
投資有価証券評価損	332	—	332	
減損損失	253	—	253	
工事負担金等圧縮額	170	230	△ 60	
固定資産除却損	42	385	△ 343	
関係会社整理損	—	197	△ 197	
その他	—	169	△ 169	

‘なんかいいね’があふれてる

4. 資産、負債及び純資産の状況

(単位:百万円)

	2023/3Q末	2022年度末	増減額	主な増減理由
流動資産	94,075	103,616	△ 9,540	●流動資産 ・商品及び製品の減少 △63億円
固定資産	831,823	831,497	326	●固定資産 ・投資有価証券の増加 +92億円 ・建設仮勘定の増加 +53億円 ・減価償却等に伴う建物及び構築物の減少 △99億円 ・土地の減少 △37億円
資産合計	925,899	935,113	△ 9,214	●負債
負債合計	627,368	660,526	△ 33,158	【有利子負債残高】 (単位:億円)
純資産	298,531	274,586	23,944	●純資産
負債純資産合計	925,899	935,113	△ 9,214	・前受金の増加 +76億円 ・親会社株主に帰属する四半期純利益 +219億円 ・その他有価証券評価差額金の増加 +47億円 ・剰余金の配当 △28億円

‘なんかいいね’があふれてる